

第二章 教職員

大四

第一號樣式

〔大分青〕

備考 金額欄ニハ年功加俸ノ實際支給額ヲ計上スヘシ

加佛基

三

七

卷之三

額  
年發  
月令  
職  
名  
年發  
月令  
月額  
年發

卷之三

卷之三

卷之三

卷之三

考欄

考査二八休職、退職免職廢職死亡、轉任、又八其他ノ事由ニ依

ノ事由及年月日チ朱書スル毛ノトス

第二章

六五

第二章 教職員

六六

公立學校職員年功加俸受験者異動報告書

異動ノ區別	同上發令月日	異動當時ノ俸給月額	(元) 氏名	年功加俸年額
				ノ生シタル年月日
何府縣市町村何々學校へ轉任 休職(休職給ノ有無)				
退免死何々				
死亡職				

右及報告候也

年月日

大分縣知事宛

又ハ縣立學校長團  
郡市長

〔大分青〕

●縣費支辨ニ屬セサル公立學校職員學校醫旅費規則

大正十三年二月二十五日

大分縣令第七號

沿革 昭和一〇年六月縣令第四一號改正

縣費支辨ニ屬セサル公立學校職員學校醫旅費規則左ノ通定ム

第一條 青年學校職員ノ旅費額及其ノ支給方法ハ本縣小學校教員ノ例ニ依

リ學校長教諭助教諭舍監書記ハ正教員其ノ他ノ職員ハ准教員ノ額トス

第二條 學校醫並青年學校以外ノ公立學校職員ノ旅費額及其ノ支給方法ハ

別段ノ規定アルモノヲ除クノ外總テ大分縣旅費規則ヲ準用ス

附則

第三條 郡立以下ノ公立學校職員旅費規則ハ之ヲ廢止ス

第四條 本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

●恩給法ニ依ル恩給中大分縣知事  
ノ管掌ニ係ルモノノ給與細則

大正十二年十二月十九日

大分縣令第七十號

沿革 昭和九年四月縣令第二四號、一三年九月第四九號改正

恩給法ニ依ル恩給中大分縣知事ノ管掌ニ係ルモノノ給與細則左ノ通定ム

恩給給與細則  
恩給請求書類ハ概末別紙様式(第一號乃至第十四號書式)ニ準シ作成シ之ヲ當廳ニ差出スヘシ

第二條 年金タル恩給ノ支給ヲ受ケムトスル者ハ別紙様式(第十五號書式)ニ準シ請求書ヲ作成シ支給廳ニ差出スヘシ

(第十七號書式)ニ準シ作成スヘシ

第三條 恩給ハ當廳ニ於テ之ヲ支給ス但シ年金タル恩給ニシテ警察職員及

其ノ遺族ニ給スルモノハ警察官署ニ於テ之ヲ支給スルコトヲ得

前項但書ノ場合ニ於テハ權利者ハ豫メ支給ヲ受ケムトスル警察官署名ヲ

届出ツヘシ變更セムトスルトキ亦同シ

第四條 當廳ニ於テ恩給給與規則第二十五條ニ依リ誤謬ヲ訂正シ又ハ裁定

ノ改訂ヲ爲シタル場合ニ於テハ権利者ニ通知シ又ハ舊證書ト引換ニ新證書ヲ交附ス但シ當廳ト支給廳ヲ異ニスルモノニ在リテハ通知又ハ交附ハ支給廳ナ經由シテ之ヲ行フ

第五條 恩給給與規則第三十六條ノ規定ニ依リ恩給證書又ハ裁定通知書ノ再交附ナ申請セムトスル者ハ概ネ別紙様式(第十六號書式)ニ準シ再交附申請書ナ作り左ノ書類ヲ添附シ之ヲ當廳ニ差出スヘシ

一 恩給證書又ハ裁定通知書ナ失シタルモノナルトキハ亡失ノ頃末及亡失後ニ執リタル措置ヲ記載シタル書類並其ノ事實ヲ證明スルニ足ルヘキ醫務官署等ノ證明書但シ裁定通知書ナ失シタル場合ニ於テハ醫務官署等ノ證明ナ要セス

二 恩給證書又ハ裁定通知書ナ毀損シタルモノナルトキハ其頃末書及毀損シタル恩給證書又ハ裁定通知書

## 附 関

本令ハ大正十二年十月一日ヨリ之ヲ適用ス

明治三十五年八月大分縣告示第五十五號ハ之ヲ廢止ス

## 第一號書式

## 普通恩給請求書

年月日〇〇〇(官職)ヲ退職致候ニ付普通恩給ヲ給與相成度證據

書類相添ヘ請求候也

## 退職當時ノ官職名

年月日

本籍地

現住所

氏

名印

## 第三號書式

## 增加恩給請求書

年月日〇〇〇(官職)ヲ退職致候ニ付傷病年金ヲ給與相成度證據書類相添

ハ請求候也

## 傷病年金請求書

年月日〇〇〇(官職)ヲ退職候ニ付傷病年金ヲ給與相成度證據書類相添

## 退職當時ノ官職名

年月日

本籍地

現住所

氏

名印

## 第五號書式

## 扶助料請求書

年月日〇〇〇(官職)ヲ退職候處在職中ノ傷病(疾病)爾後重症ニ赴キ候

也

## 第六號書式

## 一時恩給請求書

年月日〇〇〇(官職)ヲ退職致候ニ付一時恩給ヲ給與相成度證據

書類相添ヘ請求候也

## 退職當時ノ官職名

年月日

本籍地

現住所

氏

名印

## 第四號書式

## 扶助料請求書

年月日〇〇〇(官職)ヲ退職致候ニ付扶助料ヲ給與相成度證據書類相添ヘ請求候

也

## 第五號書式

## 扶助料請求書

年月日〇〇〇(官職)ヲ退職致候ニ付扶助料ヲ給與相成度證據書類相添ヘ請求候

也

## 第六號書式

## 扶助料請求書

年月日〇〇〇(官職)ヲ退職致候ニ付扶助料ヲ給與相成度證據書類相添ヘ請求候

也

## 第二章 教職員

七〇

備考 請求者ノ氏名ニハ振假名ヲ附スヘシ

### 第七號書式

#### 一時扶助料請求書

公務員又ハ普通恩給權者ノ退職當時ノ官職名 氏

名

右者 年月日死亡候ニ付恩給法第八十一條ノ規定ニ依リ一時扶助料ヲ給與相成度證據書類相添へ請求候也

公務員又ハ普通恩給權者トノ身分關係

本籍地 現住所

年月日 氏 名印

備考 請求者ノ氏名ニハ振假名ヲ附スヘシ

### 第八號書式

#### 一時扶助料請求書

公務員ノ官職名 氏

名

右者 年月日在職中死亡候ニ付恩給法第八十二條ノ規定ニ依リ一時扶助料ヲ給與相成度證據書類相添へ請求候也

公務員トノ身分關係

年月日 氏 名印

備考 請求者ノ氏名ニハ振假名ヲ附スヘシ

### 第九號書式

#### 大分縣知事 氏名殿

本籍地

現住所

年月日 氏 名印

備考 請求者ノ氏名ニハ振假名ヲ附スヘシ

### 第十號書式

#### 扶助料停止請求書

公務員トノ身分關係

年月日 氏 名印

備考 請求者ノ氏名ニハ振假名ヲ附スヘシ

### 第十一號書式

〔大分青〕

#### 再審查請求書

公務員トノ身分關係

年月日 氏 名印

備考 請求者ノ氏名ニハ振假名ヲ附スヘシ

### 第十三號書式

#### 現認證明書

公務員ノ官職名 氏

名印

右者 年月日午前(後)時 地ニ於テ(何)ニ從事中(何)ニ因リ(何)ノ事情ノ下ニ負傷(罹病)シタルコトヲ現認候也

セサルヲ以テ再審查相成度證據書類相添へ請求候也

退職當時ノ官職名

年月日 氏 名印

備考 請求者ノ氏名ニハ振假名ヲ附スヘシ

### 第十四號書式

#### 事實證明書

公務員ノ官職名 氏

名印

右者 年月日ヨリ(何)ニ從事中年月日(何)ノ狀況ニ於テ(何)ニ從事シ月日頃ヨリ(何)ノ症狀アルヲ訴ヘ爾後(何)ノ處置ヲ施シタリ

右證明ス

### 第十五號書式

#### 恩給金請求書

公務傷病ノ原因タル事實ヲ詳細ニ記載スヘシ

備考 本證明書ニハ公務傷病ノ原因タル事實ヲ詳細ニ記載スヘシ

右之通相違無之候也

年月日

年月日

第二章 教職員

右之通相違無之候也

年月日

記載 年額 金 圓  
一金 圓 錢也  
但自 年月至年月箇月分  
右請求候也

年月日

本籍地  
現住所

大分縣知事 氏名殿

受給者 氏

名印

大分縣知事 氏名殿  
本籍地  
現住所  
氏  
名印

第十七號書式

恩給受給權調査票  
一、恩給證書記號番號  
一、受給者住所氏名  
一、受給者調查期月

備考 用紙ハ成ルヘク小判半紙大トスルコト

一、恩給權消滅又ハ停止ノ事由發生シタルトキハ其事由及年月日ヲ詳  
記シ月割請求ノ金額算出ヲ明記スヘシ  
一、支出年度ヲ異ニスル(前年十二月迄ノ分ト本年一月以降ノ分トノ)  
支給額ヲ同時ニ請求スル場合ニ於テハ各別紙ニ認ムルコト

一、恩給ヲ受クル者ノ支給ヲ停止セラレサル場合ト雖モ恩給ノ支給ニ  
付在職年ヲ通算スルコトヲ得ル官職ニ就職ノ中ノ者ハ其ノ官職  
名、現俸給額及現俸給額トナリタル年月日ヲ附記スヘシ

第十六號書式

恩給證書(裁定通知書)再交附申請書

一、恩給證書ノ記號番號(裁定通知書ノ記號番號)

一、恩給證書ノ日附(裁定通知書ノ日附)

一、恩給金額

右恩給證書(裁定通知書)ヲ失失(毀損)致候ニ付再交附相成度申請候也

年月日

退職當時ノ官職名又ハ公務員トノ身分關係保

〔大分青〕

## ●大分縣知事ノ管掌ニ係ハル恩給

### 給與書式

大正十二年十二月十日

大分縣訓令第三十一號

知事官房 内務部 警察部 警察署 「警察分署」

市役所 町村役場

〔大分青〕  
大分縣知事ノ管掌ニ係ハル恩給與書式左ノ通定メ大正十二年十月一日  
リ之ヲ適用ス

恩給與書式

恩給與規則第二十三條第一項ニ依リ大分縣知事ノ交附スヘキ恩給證書  
及裁定通知書ハ左ノ書式ニ依ル  
恩給證書ハ寸法横八寸五分縦六寸五分輪廓附トス  
恩給證書書式ノ一  
表

特(教、警)普第號

恩給證書

本籍

退職當時ノ官職名

氏

年月生

恩給證書

待(教、警)普第號

恩給證書

本籍

退職當時ノ官職名

氏

年月生

普通恩給年額金 圓

右恩給法ニ依リ給ス

年月日

大分縣知事 氏

名印

一、恩給ヲ受クルノ權利ハ之ヲ譲渡シ又ハ擔保ニ供スルコトヲ得ス  
一、受給者其ノ本籍又ハ現住所ヲ變更シタルトキハ速ニ其旨ヲ當廳ニ届出ツヘシ  
出ツヘシ

一、受給者其ノ氏名ヲ變更シタルトキハ本證書及戸籍抄本ヲ添へ其ノ旨  
ヲ當廳ニ届出ツヘシ  
一、本證書ヲ失失シ又ハ毀損シタルトキハ其ノ事由ヲ具シ證據書類ヲ添

增加恩給年額金 圓  
右恩給法ニ依リ給ス

七三

年月日

大分縣知事 氏

名圖

待(教、警)扶第 欄

恩給證書

本籍

一、恩給ヲ受クルノ権利ハ之ヲ譲渡シ又ハ擔保ニ供スルコトヲ得ス  
一、受給者其本籍又ハ現住所ヲ變更シタルトキハ速ニ其ノ旨ヲ當廳ニ届出ツヘシ

一、受給者其ノ氏名ヲ變更シタルトキハ本證書及戸籍抄本ヲ添へ其ノ旨ヲ當廳ニ届出ツヘシ

一、本證書ヲ亡失シ又ハ毀損シタルトキハ其ノ事由ヲ具シ證據書類ヲ添へ當廳ニ證書ノ再交附ヲ申請スルコトヲ得證書ノ再交附アリタルトキハ當廳ニ届出ツヘシ

一、本證書ヲ亡失シ又ハ毀損シタルトキハ其ノ事由ヲ具シ證據書類ヲ添へ當廳ニ證書ノ再交附ヲ申請スルコトヲ得證書ノ再交附アリタルトキハ當廳ニ届出ツヘシ

一、受給者恩給ヲ受クルノ権利ヲ失ヒタルトキハ本證書ノ同有者ハ速ニ當廳ニ之ヲ返還スヘシ

第二章 教職員

第二章 教職員

裁判通知書

公務員氏名(相續人ニ在リテハ死亡恩給權者氏名)及身分關係

裁判通知書

特(教、警)扶第號

裁判通知書

樂二章

# 第一部分 普通思維

年 職 在 實	恩給證書日附		分擔額	負擔	給初 額期	每期ノ 支給額	普通恩 給年額
	自 至 年 月 日	始 終 期 年月數 ノ退職當額時 官公署名					
			何々金	大分縣金	金 圓 錢	金 圓 錢	金 圓 錢
			何々金	大分縣金	金 圓 錢	金 圓 錢	金 圓 錢
所 住 現	地 籍 本	月 生 年 日	氏 名	時 ノ 官 職 名	退 職 當 時	退 職 當 時	退 職 當 時
	縣府道		縣府道				
	郡市		郡市				
	村町區		村町區				
	番地		番地				

用紙美濃紙

11

〔大分音〕

七  
七

第二章 教職員

一、增加恩給ヲ併給スルモノニ付テハ其ノ旨備考欄ニ記入シヘシ

備考一、備考欄ニハ恩給權ノ停止其ノ他恩給ニ關スル事項ヲ詳記スヘシ



●青年學校職員ノ恩給法上ニ於ケ  
ル取扱ニ關スル件

昭和二十年五月三十日  
第十四號學務部長通牒

〔大分清〕

備考 備考欄ニハ受給權者ノ消滅停止扶助料ノ轉給其ノ他扶助ニ關スル事項ヲ詳記入ヘシ

備  
考

受給者現住所

縣府道

郡市

村町區

番地

件ニ付文部省ヨリ内閣恩給局長宛照會ニ對シ左記寫ノ通回答有之タル旨通牒越候條御了知相成度  
追テ昭和九年六月一日縣訓令第十一號恩給法ニ依ル納金取扱手續中ノ補習學校職員ニ關スル部分ハ之ヲ青年學校職員トシテ御取扱相成度爲念申添候

昭和十年三月

文部次官 三邊長治殿

內閣恩給局長 楠貝 誠三

本年二月二十日附發社五號テ以テ御照會ノ恩給法及恩給法施行令中改正ニ關スル件ハ青年學校令公布セラル、モ同令ニ依ル職員ニシテ判任官以上ノ待遇ヲ受クル者ハ其ノ任用資格ガ從來ノ實業補習學校職員ノ任用資格ト差異ナキ限り之ヲ恩給法ノ適用上從來ノ實業補習學校職員タル公務員ト解シ恩給法及同法施行令ノ改正ハ差當リテハ之ヲ行ハザルコト、致度右及回答候也。

## ● 行幸啓ノ節學校職員生徒兒童敬禮方

昭和十三年四月十九日  
大分縣訓令第十二號

(一) 立禮

御召列車御通過ノ節ハ指揮者ハ豫メ著剣セシメ御召列車ガ其ノ部隊ヨリ凡ソ千米ノ距離ニ差懸リタルトキ「氣ヲ著ケ」ノ號令ヲ下シ凡ソ百米ノ距離ニ於テ「捧ヶ銃」ノ號令ヲ下シ御召列車ガ其ノ部隊ヲ離ルコト凡ソ六十米ノトキ「立テ銃」ノ號令ヲ下ス

(二) 武裝セザル場合(女子ヲ含ム)

イ、指揮者ハ先乗ガ其ノ部隊ノ先頭ニ差懸リタルトキ「氣ヲ著ケ」「脱帽」ノ號令ヲ下シ御車ガ凡ソ六十米ノ距離ニ近ヅキ「禮」ノ號令ニ依リ上體ヲ約三十度前方ニ屈セシメ直ニ「直レ」「頭右(又ハ左)」ノ號令ヲ下シテ目迎目送セシメ御車ガ其ノ部隊ヲ離ルコト凡ソ十五米ノトキ「立テ銃」ノ號令ヲ下ス

ロ、御召列車御通過ノ節ハ指揮者ハ御召列車ガ其ノ部隊ヨリ凡ソ千米ノ距離ニ差懸リタルトキ「氣ヲ著ケ」「脱帽」ノ號令ヲ下シ御召列車ガ凡ソ二百米ノ距離ニ近ヅキ「禮」ノ號令ニ依リ上體ヲ約三十度前方ニ屈セシメ直ニ「直レ」「頭右(又ハ左)」ノ號令ヲ下シテ目迎目送セシメ御召列車ガ其ノ部隊ヲ離ルコト凡ソ六十米ノトキ「直レ」ノ號令ヲ下シテ不動ノ姿勢ニ復セシメ適當ノ時ニ「著帽」「休メ」ノ號令ヲ下ス

行幸啓ノ節學校職員生徒兒童敬禮方左ノ通定ム學校長ハ本調令ニ則リ學校職員生徒兒童ニ對シ平素周到ナル訓練ヲ施シ以テ敬禮方ニ關シ遺憾ナキ様適當ナル措置ヲ講スヘシ

行幸啓ノ節學校職員生徒兒童敬禮方

第一、學校職員及指揮者ノ位置竝ニ部隊編成

學校長及職員ハ部隊ヲ編成シ最右翼ニ位置ス

指揮者ハ各部隊ノ右翼ニ位置ス

御車又ハ御召列車ガ左翼ヨリ御通過ノ節ハ前二項中右翼トアルヲ左翼トス

各部隊ノ長サハ地域其ノ他ノ情況ニ依リ一指揮者ノ指揮シ得ル範圍内ニ於テ適宜之ヲ定ム

第二、敬禮

甲、生徒兒童ノ敬禮

乙、武裝セル場合

(一) 指揮者ハ豫メ著剣セシメ先乘ガ其ノ部隊ノ先頭ニ差懸リタルトキ「氣ヲ著ケ」ノ號令ヲ下シ御車ガ凡ソ二十五米ノ距離ニ近ヅキ「氣ヲ著ケ」ノ號令ヲ下シ御車ガ其ノ部隊ヲ離ルコト凡ソ十五米ノトキ「立テ銃」ノ號令ヲ下ス

〔大分青〕

(二) 坐禮

立禮ニ準ズ但シ「氣ヲ著ケ」ノ號令ニテ端坐セシム

坐禮ノ場合ニ於ケル敬禮ハ兩手ノ指ヲ揃ヘ膝前約二十釐ノ所ニ八字形ニ置キ指尖ノ間約十釐トシ上體ヲ前方ニ屈シ領ハ坐面ヨリ約テ目迎目送シ「立テ銃」ノ號令ニ依リ元ノ姿勢ニ復スルモノトス

此ノ限りニ在ラズ

丙、雨雪ノ際ハ概ネ雨具著用ノ儀敬禮ヲ行フモノトス

附則

明治四十四年七月二十五日大分縣訓令第五十五號行幸啓ノ節生徒兒童ノ敬禮方ハ之ヲ廢止ス

### 第三、服裝

甲、制服ヲ著用スルモノトス但シ制服ナキ場合ニアリテハ儀メ左ノ標準ニ依ル

一、男子職員

(一) 洋服ノ場合

成可「ブロウクコート」又ハ「モーニングコート」「シルクハット」又ハ「黒山高帽、靴トス但シ背廣服(又ハ詰襟)中折帽ヲ著用スルモノ妨ナシ

(二) 和服ノ場合

### 第二章 教職員

### 〔大分青〕

第一條 公私立學校幼稚園職員ノ身體検査ハ毎年四月ニ於テ之ヲ行フ  
但シ必要アル場合ニ於テハ臨時身體検査ノ一部若クハ全部ヲ行フコトア  
ルヘシ

第二條 身體検査ハ學校醫ヲシテ之ヲ行ハシム  
但シ止ムヲ得サル場合ハ他ノ醫師ヲシテ之ヲ行ハシムルコトヲ得

第三條 身體検査ハ左ノ項目ニ就キ之ヲ行フ

一、身長二、體重三、胸圍四、榮養五、脊柱六、觀力及屈折狀態七、色  
神八、眼病九、聽力十、耳鼻病十一、言語十二、四肢十三、呼吸器病  
十四、皮膚病十五、精神及神經系病十六、其ノ他ノ疾病及異常十七、  
治療ノ要否

第四條 身體検査ハ左ノ各號ニ準據シテ之ヲ行フ

一、検査ノ表記ニハ度ハ尺、衡ハ貫ナ以テ單位トシ四捨五入法ヲ用ヒテ  
度ハ分、衡ハ匁ニ止ムコト

二、身長ヲ測定スルニハ足袋、靴等ヲ脱セシメ兩踵ヲ密接シテ直立シ兩  
上肢ヲ鉛直ニ垂レ頭部ヲ正位ニ保タシムヘシ又女子ニシテ當アル者ハ  
小桿ヲ當下ニ水平ニ挿入シテ測定スルコト

三、體重ヲ著衣ノ儘測定シタルトキハ其ノ著衣ノ重量ヲ全重量ヨリ除去  
スルコト

四、身長ヲ以テ體重ヲ除シタル商ハ四捨五入法ヲ用ヒ小數以下二位ニ止  
ムルコト

五、胸圍ハ起立ノ姿勢ニ於テ兩上肢ヲ自然ニ垂レシメ普通呼氣ノ終レル  
時ヲ測定シ乳房ノ下垂セシ女子ニ在リテハ乳腺上第四肋間ノ水平線ニ  
於テ測定スルコト

六、榮養ハ甲乙丙ニ分チ其ノ佳良ナルヲ甲トシ不良ナルヲ丙トシ其ノ中  
間ナルヲ乙トス

## 第三章 學校衛生

### ●公私立學校幼稚園職員身體検査規程

大正十年三月十八日

大分縣訓令第七號

〔郡〕市役所 町村役場 総務 効率課

公私立學校幼稚園職員身體検査規程左ノ通定ム  
公私立學校幼稚園職員身體検査規程

第三章 學校衛生

八六

- 七、脊柱ハ、左臂、右臂、前臂、後臂ヲ區別シ等ニ就テハ凡ソ其ノ凸凹ニ依リテ前後左右ノ方向ヲ表示スルモノトス其ノ程度ハ之ヲ強弱ノ二種ニ區別シ自己ノ意思ニ依リ容易ニ矯正シ得ルモノヲ矯トシ然ラサルモノヲ強トスルコト
- 八、視力ハ萬國式試視力表ニ就キ兩眼ヲ各別ニ検査シ裸眼視力ヲ記入スルコト但裸眼視力一、〇以上ヲ正視トシ其ノ他遠視、近視、亂視、失明等ハ兩眼ニ就キ各別ニ記入スルコト
- 九、色神ハ其ノ異常アルモノニ就キ色盲、色弱ヲ區別スルコト
- 十、凡テ疾病ハ其ノ主病名ヲ記入シ病症程度ハ重、中、輕、ノ三種ニ區別スルコト
- 十一、眼病ハ特ニ「トラホーム」其ノ他ノ傳染性眼病ノ有無ヲ検査スルコト
- 十二、聽力ノ障礙アルモノハ之ヲ左右ニ分チ其ノ強弱ヲ検査スルコト
- 十三、言語ハ明瞭、不明瞭、吃、嗄聲、啞等ニ就キ検査スルコト
- 十四、四肢ハ其ノ異常ノ有無ヲ検査スルコト
- 十五、呼吸器病ハ肺結核(肺尖加答兒、肋膜炎、氣管支加答兒、喘息等)ノ有無ニ就キ特ニ精密ニ検査シ必要アルトキハ細菌學的検査ヲ行フコト
- 十六、皮膚病ハ傳染性皮膚病ノ有無ヲ検査スルコト

第一號様式 (用紙英漢紙)

年 月 ケ 月	年 月 ケ 月	年 月 ケ 月	年 月 ケ 月	年 月 ケ 月	年 月 ケ 月	年 齡 別 氏 名 種 別	
						別 性	格 資
						數月年 績勤	
						數時 間授 一日	
						數勤病年一既 日缺間ケ往	
						無有者偶配	
						離距勤通	
						長身	
						重體	
						商タ除重テ身 ルシチ體以長	
						團胸	
						養榮	
						柱脊	
						狀態屈折及 視力	
						神色	
						病眼	
						力聽	
						病耳	
						語言	
						肢四	
						病器吸呼	
						病皮	
						系精神及 神經病ノ他 常異又疾	
						否要ノ療治	
						無有ノ障支職教	
						考備	

私立學校及幼稚園職員身體檢查表

〔大分書〕

校 正 年 月 日 檢查  
(國) 名 印

本令ハ大正十年四月一日より之ヲ施行ス  
大正二年十月本縣調合第四十四號ハ之ヲ廢止ス

第五條 身體檢查ヲ行ヒタルトキハ學校長及幼稚園長ハ第一號様式ニ依リ統計表ヲ添付シ其ノ年五月末日限り知事ニ報告スヘシ  
第六條 病氣其ノ他ノ事故ニ依リ身體檢查ヲ受クル能ハサル者アリタルトキハ學校長及幼稚園長ニ於テ第二號様式ニ依シ身體檢查未了者調査作製シ前條身體檢查表ニ添付報告スヘシ  
第七條 新任者又ハ前條ノ事故止ミタル者アリタルトキハ學校長及幼稚園長ハ十日以内ニ身體檢查ヲ了シ直ニ第五條第一項ノ手續ヲナシ郡市長ハ之ヲ知事ニ提出スヘシ

十七、精神及神經系病ハ其ノ障礙ノ有無ヲ検査スルコト

十八、其ノ他ノ疾病及異常ハ咽喉病、心臟病、腎臟病、寄生蟲病、貧血、脚氣、胃腸病、等其ノ他顯著ナル異常ノ有無ヲ検査スルコト

十九、前各號ノ外必要ト認メル事項ハ特に備考ニ記入スルコト

- 第二號樣式 (用紙小判紙)  
本表資格欄ハ正教員ハ正、准教員ハ准、代用教員ハ代ト記入スルコト

第三章 學校衛生

八七

第三章 學校衛生

公私立小學  
職員身體檢查未了者訓

月 日 檢查

八

### 第三號樣式（用紙美濃紙）

## 公私立小學校職員身體檢查表

大正年月  
郡市役所施行

大正 年 月		日施行 郡市役所	
受 驗 人 員	總 人 員	性 別	資 格 別
		男	正 數 員 准 數 員 代 用 數 員 合 計
		女	
		男	
		女	
		男	
		女	
		男	
		女	

大分書

〔大分音〕

呼 吸 器	四 肢 病	言 語 障	耳 鼻 病	聴 力 障 碍	眼 病	色 神 ニ 異 常 ア ル 者	態 狀 折 屈 及 力				視 正 視
							其 ノ 他	ト ラ ホ ー ム	其 亂 ノ 視 及 他	近 視	
病	常	障	病	者	他	眼	眼	眼	眼	眼	眼

大分書

備考	皮膚病	精神及神經系病	其他ノ疾病及異常	治療ヲ要スル者	數職ニ支障アル者
----	-----	---------	----------	---------	----------

一、身長胸圍ニ係ル總長體重ニ係ル總重ノ各欄ニハ孰レモ各検査人員ノ身長體重ノ各合計ヲ掲ケ平均ノ各欄ニハ其ノ検査人員ヲ以テ總長又ハ  
總重ヲ除シタル商ヲ掲クヘシ

一、視力及屈折狀態ニ就テハ兩眼ノ欄ニハ兩眼トモ正視、遠視、近視、若クハ亂視及其他ノ他ノ人員ヲ掲ケ一眼ノ欄ニハ一眼ノミ正視、遠視、近視、亂視及其他ノ者ノ人員ヲ掲クヘシ

昭和十四年二月三日印刷

昭和十四年二月六日發行

帝國地方行政學會編纂

株式 帝國地方行政學會取締役社長

發行者 大谷仁兵衛

印刷者 大谷保

印刷所 行政學會印刷所

東京市京橋區銀座西七丁目壹番地

東京府立川町三九五五番地

縣分大  
集令法校學年青

發行所

東京市京橋區銀座西七丁目壹番地  
電話銀座號六六〇一六六三・振替東京一三

株式

帝國地方行政學會

東京高師教官諸氏責任執筆 最新版

# 青年學校新綜合教科書

定價各卅五錢 送料六錢

(自第一學年至第五學年 全五冊)

本書は新制青年學校教授及訓練要旨並に新令教授要目に基き教材を精撰して系統的有機的に排列し綜合の實を完全に發揮したる最新の青年學校用教科書である。

特色

一、學校の諸教官である事  
特別に世界及日本地圖添付、寫真版、凸版等豊富に挿入せる事  
主要の語句、地名、人名、事項等  
には註解を施せる事  
其他學習に必要な研究資料を加  
體化して學習の平易にして、説明記述を具  
體化して學習の容易を圖つた事

職業科

農業科

商業科

自第一學年至第四學年 全四冊

定價各廿六錢 送料六錢

尙近く發表せらるべき青年學校普通學科教授要目に準據し本書も亦改訂版發行の爲め目下夫々の權威者に依頼し着々準備を進めております

書三一京東普振・一ノ七西座銀區橋京市京東

帝國地方行政學會 所行發









